

第 35 回発達診断セミナー

<心理専門職コース>

主催 人間発達研究所

後援 滋賀県（依頼中）・大津市（依頼中）

発達診断セミナーは、心理専門職が発達診断・発達相談や関連する諸科学について系統的に学ぶセミナーです。今回のセミナーでは、1歳半頃の発達の特徴を押さえつつ、この時期に大切にしたいことを実践報告や研究の視点を通して考えていきたいと思います。

1歳半頃の子どもたちは、「赤ちゃん」の時期を経て、歩行やことばなどを獲得し外界へと働きかける姿が活発となっていくとともに、自分の意図をもち、まわりへと伝えることができるようになっていきます。また、目的の達成のために「…デハナイ…ダ」と自らの行動や操作を方向転換したり、細かな調整を行ったりすることによって、より大きな次の「つもり」へと思いを膨らませていきます。

今回のセミナーでは、このような発達の時期にあるひとたちの姿に焦点をあて、質的転換期と呼ばれる1歳半の節をどのように越え、変化がみられるのかを学びます。その上で発達の障害とはどのように現れ、とらえられるかを考えると同時に、ひとやものといった身近な環境とのかかわりやその影響について、研究や事例、実践をもとに学びを深めていきます。

発達診断・発達相談に携わるみなさんのご参加をお待ちしています。

テ ー マ	1歳半頃の発達と障害	
対 象	発達診断・発達相談に携わる方・携わろうとされている方	
日 程	2022年11月5日（土）・6日（日）	
開催形態	オンラインライブ中継（ZOOMウェビナー）	
参 加 費	人間発達研究所会員	11,000円
	人間発達研究所会員25歳以下	5,500円
	一般	13,200円
定 員	90人	
申 込 み	専用申込書（郵便払込取扱票）か、申し込みサイトから	
締 切 り	10月20日（木）	

問い合わせ 人間発達研究所

〒520-0052 滋賀県大津市朝日が丘 1-4-39 梅田ビル 3階

TEL/FAX 077-524-9387 E-mail j-ih63su@j-ihd.com

人間発達研究所



日程

11月5日（土）

9:30 ZOOMウェビナー入室開始

09:55 開会あいさつ

10:00

ゼミⅠ 1歳半頃の発達と発達診断

滋賀大学教育学部 准教授 松島明日香さん

12:00

休憩

13:00

ゼミⅡ 心の動きを大切に～大山崎の保育～

大山崎町保育士 奥田 薫さん

14:30

休憩

15:00

ゼミⅢ 児童発達支援センターにおける療育の実際

寝屋川市立あかつき・ひばり園 発達相談員 安藤史郎さん

16:30

11月6日（日）

10:30

ゼミⅣ 子どもの自発的な遊びやかかわりの展開と保育の今日的課題

京都華頂大学現代家政学部 教授 西川由紀子さん

12:00

休憩

13:00

ゼミⅤ 青年・成人期の発達保障～1歳半頃の発達に焦点をあてて～

滋賀大学教育学部 教授 白石恵理子さん

14:30

14:30 閉会

※当日視聴できなかった場合、録画視聴ができます（11月12日から11月27日を予定）。

講義内容

ゼミⅠ 1歳半頃の発達と発達診断

1歳半頃はことばの獲得によって自身の意図をよりはっきりと表現し、「…デハナイ…ダ」という相手の意図を受け止めることも含めて調整していく力を獲得していく時期とされてきました。この時期には、子どもたちは自分でしようという意欲をもち選択肢の中から選び取って行動したり、自ら気持ちを立て直してやり直しをしたり、より明確な意図を持ってひとや外界にかかわったりするようになっていきます。これらの自分の「つもり」を持ち、行ったことを大好きな大人に認めてもらうことによって、その喜びが“大きい自分”という誇らしさを育んでいきます。

このゼミでは、まず「可逆操作の高次化における階層一段階理論」において、「一次元可逆操作期」がどのように位置づけられているのかお話しいただきます。その上で、1歳半頃の発達の特徴や発達診断の方法について学びます。

ゼミⅡ 心の動きを大切に～大山崎の保育～

大山崎町では、子どもたちの心が動くことを大切にされた保育実践が行われています。そして、保育の柱として、散歩やリズムでの体づくり、描画活動に取り組まれています。

ゼミ2では、大山崎町の保育の柱となる活動について、エピソードを交え紹介いただき、子どもたちがどのように心を動かし発達していくのかお話しいただきます。また、1歳児クラスの保育で大事にしたいことや、その頃に芽生える力が今後の発達にどうつながっていくのか、ご講義いただきます。

ゼミⅢ 児童発達支援センターにおける療育の実践

このゼミでは、児童発達支援センターにおける子どもたちの姿や実践についてお話しいただきます。1歳半頃の発達の節目に向かい越えていく子どもは、生活や遊びの中でどのように自分の「つもり」を育てたり、おとなや仲間とのやりとりを重ねたりするのでしょうか。

また、それぞれの子どもたちが感じている世界をどのようにとらえてかかわることが大切なののでしょうか。

ご報告いただく事例を通して、発達の読み取りとその観点を学ぶとともに、発達の視点を実践につなげるこの意味について一緒に考えます。

ゼミⅣ 子どもの自発的な遊びやかかわりの展開と保育の今日的課題

1歳半頃の子どもたちは、自分の「つもり」を大きく育て発揮するようになるとともに、言語を獲得し始め、他者を意識したかかわりをもつことができるようになっていきます。保育場面の中では、「かみつき」等が子どもの「問題行動」として話題に上がることが増え、多くの保護者や保育者を悩ませるものとなっています。

このゼミでは、このような「問題」の背景にある、子どもの遊びやかかわりの拡がりや保育制度の変化が子どもの行動に与える影響についてお話しいただきます。その上で、子どもたちを取り巻く環境の変化からみえてくる課題について考えます。

ゼミⅤ 青年・成人期の発達保障～1歳半頃の発達に焦点をあてて～

青年・成人期は、自己復元力を発揮しながら、自分自身をつくり変えていく時期であり、そして「その人らしさ」が深まる時です。このゼミでは、発達の1歳半頃にある青年・成人期の方の、生活や労働、余暇、人間関係、集団、自己決定、「自立」等について、事例を挙げながら、お話しいただきます。発達段階に変化はなくても「ゆたかに」なっていく過程や、どのようにかかわったり、環境や集団を用意したりすることが、それぞれの方の発達を保障することにつながるのか、学びます。

受講にあたって

- ・受講は光回線（有線）か Wi-fi 環境をおすすめします。
- ・スマートフォン・タブレットの方は ZOOM のアプリを事前にインストールしておいてください。
- ・ブラウザ※や ZOOM のアプリは事前に最新版にアップデートされることをおすすめします。
- ・ZOOM の基本的な使い方は、人間発達研究所のホームページから「ZOOM 利用マニュアル」をダウンロードしてご確認ください。
- ・ZOOM 接続テストをします。はじめての方は参加をおすすめします。申込時にご希望日時をお知らせください。下記の日時の都合が悪い場合は、人間発達研究所までご相談ください。
※Microsoft Edge、Google Chrome、Safari、Firefox など

接続テスト実施日時 10月29日(土) 12時・18時・19時から各15分間程度。

申込について

申し込み方法は2通り

① インターネット申し込みの場合

右 QR コードか、研究所ホームページから申し込みサイトに入れます。

★メールアドレスの入力間違いにご注意ください。

申込後、すぐに確認メールが届かない場合は入力間違いか、迷惑メールフォルダに入った可能性があります。



(セミナー申し込みサイトはこちらから)

② 専用申込用紙（ゆうちょ銀行払込取扱票）の場合

- ・一人1枚ご使用ください。記載事項はもれなくご記入の上、受講料を郵便局からご送金ください（振り込み手数料はご負担ください。現金の場合は110円加算されます）。
- ・受講料の現金書留での送付や、申込用紙を利用しての会費の払い込みはできません。

●メールアドレスは受講に使われるものをご記入ください。

●職場から複数人での参加や公費でお申し込みの場合は、メールや FAX 等でご連絡ください。その際、専用申込用紙記載の必要事項をもれなくご連絡ください（書式自由）。

申し込み締め切り 10月20日(木) 期日前でも定員になりますと締め切ります。
特に出張で参加される方はゆとりを持ってお申し込みください。

人間発達研究所会員 25歳以下の方の割引 1996年4月2日以降生まれの会員が対象です。

申込み手続き完了後

入金確認後、ZOOM ウェビナー登録案内がメールで届きます。

テキストは事前に郵送します（10月28日メール便で発送予定）。

キャンセル

・郵送・FAX・メールで人間発達研究所までご連絡ください。

キャンセル受付の返信を必ずご確認ください。

10月28日(金)まで 全額をお返します。

10月29日(土)以降 申し訳ありませんが返金できません。



同時入会もお待ちしています

同時入会で、会員としてご参加いただけます。

(研究所の入会申し込みサイトはこちらから)